

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2007年10月1日発行
隔月発行・通巻No.158
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 7 シニアのパレット
 - 6 まち・ひと・多面体
 - 4 特集 ふれあいサマーキャンプ
 - 3 施設めぐり
 - 2 情報ポケット
- 2007



二代広重「東海道 大師河原」 文久3年（1863年）

誌上ギャラリー

川崎市市民ミュージアム所蔵。初代歌川広重のベストセラ「東海道五十三次」以来、数多くの街道シリーズと呼べる錦絵が発行された。一般に各宿場の風景が描かれるが、二代広重のこのシリーズでは、街道周辺の名所も描かれている。この絵も、厄除け大師として参詣者で賑わう川崎大師「平間寺」の門前を描いている。なお画面に描かれた行列は、この年の正月に上洛した十四代將軍家茂の行列がモデルである。

発行・(財)川崎市生涯学習財団
〈ホームページ〉 <http://www.kpal.or.jp>

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代) / FAX 044 (739) 0085
ステージ・アップ TEL 044 (233) 6250 E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

情報ポケット

財団主催の各種講座の案内やお知らせ

第13回 かわさき市民アカデミー学園祭

アカデミーに集う受講生が自主的に企画し、日頃の学習の成果をパネル展などで発表します。また、3講座合同企画「問い直そう昭和の戦争を」のテーマで戦争体験者の講演並びにビデオ上映、東京交響楽団のミニコンサート、美術についての講演などが予定されています。(一覧表をご参照ください。)尚、17日土曜日には、フリーマーケットが同時開催されます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

| 日付 | 時間 | 会場 | 主催 | 内容 | 講師 | 定員 |
|-------------|------------------------------------------|------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------|------|
| 5日(月) | 10:00-15:00 | 新宿御苑 | みどり学Ⅰ | 野外講座 「新宿御苑の秋の植物の姿を求めて」 ※申し込み必要 | 樹木医 石井誠治 | 50人 |
| 10日(土) | 13:30-16:00 | 中原市民館 大ホール | 日医大小杉病院 公開講座 | 講義と実践 「いざという時の、家庭でできる救命処置」 ※申し込み必要 | 救命センター医局長 畝本恭子 | 200人 |
| 12日(月) | 10:00-15:00 | 県立四季の森公園 | みどり学Ⅱ | 野外講座 「県立四季の森公園を訪ねて里山の秋を学ぶ」 ※申し込み必要 | 樹木医 石井誠治 | 50人 |
| 15日(木) | 13:30-17:00 | 国際交流センター | かわさき市民フロンティア | 歌劇 「トスカ」の鑑賞 ※申し込み必要 | オペラ研究者 花澤幸男・榎本梯次郎 | 30人 |
| 17日(土) | 10:30-12:00 | 201 | 生涯学習財団 | 記念講演 「熊野信仰の広がりについて」 | 和歌山県世界遺産センター主任 速水盛康 | 70人 |
| | 朗読発表会 | | | | 60人 | |
| | 13:00-15:00 | 201 | かわさき市民フロンティア | 講演 「未来に向けて『エネルギー・環境・発展』を考える」 | エネルギー・コミュニケーター 土井 彰 | 60人 |
| | 15:00-16:00 | | | 展示 「福祉のまちづくり・団塊世代などシニアの地域参加」 市民提案 (ビデオ上映・無料コーヒーも) | 社会福祉受講生 | — |
| | 10:30-15:00 | 202 | 社会福祉 | 展示 「福祉のまちづくり・団塊世代などシニアの地域参加」 市民提案 (ビデオ上映・無料コーヒーも) | 友の会委員 | — |
| | 10:00-16:00 | 203 | 友の会本部 | 展示 パネルでつづる「アカデミー15年の歩み」 | 友の会委員 | — |
| | 13:00-14:30 | 301 | 環境とみどりワークショップ | 講演 「世界の三大熱帯雨林から佐渡へ」 | (株)アクマデザインアマン 代表取締役社長・写真家 天野 尚 | 70人 |
| | 10:30-16:00 | 302多目的ルーム | かわさき市民フロンティア | 喫茶コーナー キッズコーナー (クラフト作り) | サークル「なかもコロコロ」 | — |
| | | | 合同企画 | タイトル 問い直そう昭和の戦争を—戦争体験を聴き、映像を視て— | | |
| | 10:30-12:00 | 401 | 歴史 | 講演 「シベリア抑留とは何だったのか？」 | シベリア抑留経験者 貞谷孝行 高橋克彦 | — |
| 13:00-15:00 | 人間の思想Ⅱ | | 講演とビデオ上映 「生地獄再現フィルムを観る」 | インパール作戦帰還兵 城内松春 映画作家 孝寿 聡 | 144人 | |
| 15:10-17:00 | 映像・メディア | | 講演とビデオ上映 「戦後の出発点—三木清の死、横浜事件の判決、治安維持法廃止」 | 市民ミュージアム学芸員 濱崎好治 ジャーナリスト 鷺巣 力 | | |
| 10:00-16:00 | 4階ロビー | 川崎学Ⅲ | 展示 「写真家“小池汪の世界”と川崎学Ⅲの学習の成果」 | 川崎学Ⅲ受講生 | — | |
| 18日(日) | 10:00-16:00 | 203 | 友の会本部 | 展示 パネルでつづる「アカデミー15年の歩み」 | 友の会委員 | — |
| | 10:00-16:00 | 302多目的ルーム | 友の会本部 | 喫茶コーナー | 友の会委員 | — |
| | 10:00-16:00 | 4階ロビー | 川崎学Ⅲ | 展示 「写真家“小池汪の世界”と川崎学Ⅲ (かわさきのまちづくり)の学習の成果」 | 川崎学Ⅲ受講生 | — |
| | 10:30-12:00 | 401 | 美術 | 講演 「運慶の仏像」 | 女子美術大学名誉教授 齋藤 経生 | 144人 |
| | 1回目 13:00-14:00 2回目 15:00-16:00 | 401 | 音楽 ワークショップ | 学園祭特別講座 ※特別受講券販売予定 | ヴァイオリン 東京交響楽団団員 枝並千花 ピアノ 安宅 薫 | |

【申し込み・問い合わせ】 (月～土 9:00～17:00)

- 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1 (助川崎市生涯学習財団 事業推進室 かわさき市民アカデミー)
- ☎ 044-733-6626 Fax 044-733-6697 ホームページ <http://www.kpal.or.jp>
- NPO法人 かわさき市民アカデミー ☎ 044-733-5590 Fax 044-722-5761

中村正義の美術館 芸術の秋必見!!

中村正義没後30年・秋展

2007年9月1日(土)～12月2日(日) 場所 中村正義の美術館

開館日 金・土・日・祝日 開館時間 11:00～17:00

入館料 一般500円(450円) 高・大学生300円(250円)

小・中学生200円(150円) ()内は10名以上

問い合わせ 中村正義の美術館 川崎市麻生区細山7-2-8

☎ 044-953-4936 Fax 044-953-4966

中村正義の没後30周年を記念して、春展、与勇輝(川崎出身の

人形作家)美術館(河口湖)で行われた「顔」シリーズ展に続き、日展脱退後から亡くなるまでの作品を展示する秋展が行われています。

「舞妓」「月の輪」「頭でっかちの自画像」「雪山」、石原慎太郎原作、武智鉄二演出の歌舞伎『一の物語』の舞台衣装デザイン原画、川口松太郎の小説『日蓮』のために墨で描いた挿絵など珍しい作品が多数展示されています。代表作「イト」の迫力にも圧倒されました。中村館長より一言、「みなさん、是非一度本物を見にいらしてください」。

【各館の事業のご案内】

○宮前スポーツセンター「スポーツ教室」の紹介

宮前スポーツセンターでは、卓球・パワーヨガ・ピラティスをはじめ、多くのスポーツ教室を行なっています。今回は、卓球教室を紹介します。



指導者の話を真剣に聞く卓球教室

卓球は、生涯スポーツとして幅広い年齢の方に愛されているスポーツです。卓球王国として名高い中国の卓球人口は約3億人とも言われています。ちなみに日本は150万人です。卓球王国めざして、あなたも卓球を始めませんか。初級と中級を現在開催中です。レベルに合わせて受講できますので、初心者でも大歓迎です。

☆問い合わせ ☎ 044-976-6350

<http://homepage2.nifty.com/miyamaesc/>

○青少年の家「青年ボランティア」の活躍

青少年の家の事業の一つに、子ども仲間づくり事業（子どもエコチャレンジクラブ）、通学合宿事業（ほのぼのスクール）、青少年の家フェスタ等の「青少年の家 主催事業」があります。その活動に大きく関わっているのが青年ボランティア、K.Y.W.C（川崎市青少年の家ユースワーカーズ倶楽部）の皆さんです。

同倶楽部の事業として、9月に「レッチャレ」（火おこし、草木染め、野外炊飯等に挑戦）を行いました。K.Y.W.Cの皆さんは、上記の事業の企画や運営のため月1～2回、夜間に青少年の家で定例会を行っています。仕事をもち働きながら青少年の健全育成をめざしてさまざまな活動をしていただいています。

☆問い合わせ ☎ 044-888-3588



子どもエコチャレンジクラブの活動

○麻生スポーツセンター「体育の日記念事業」～10月8日（月）無料開放～

麻生スポーツセンターでは、開館以来続けている「体育の日記念事業」を下記のように行います。多くの方のご利用をお待ちしております。申し込みは必要ありません。

- 大体育館 『エアロビクス』 9:30～11:00 『健康教室』 14:00～15:30
 - 小体育館 『卓球』 9:00～12:00 13:00～16:30
 - 第一武道室 『太極拳』 10:00～11:30 ●第二武道室 『ヨガ』 11:30～15:00
 - トレーニング室（中学生以上） 9:00～12:00 13:00～16:30 17:30～20:30
- ★持ち物＝トレーニングウエア 室内シューズ タオル（卓球用具の貸し出しはありません）
- ☆問い合わせ ☎ 044-951-1234 <http://homepage2.nifty.com/asasupo/>

○大山街道ふるさと館

第1回企画展が、高津区民祭にあわせ地元「ウイラブ高津」との共催で開催されました。ささやかな庶民の信仰—岡コレクションと人々の祈り—を中心に展示され、熱心に質問し、鑑賞される方々もおられました。

★文化講演会 「大山街道の歴史、民俗、文化」を中心とした講演会

11月10日（土）11月24日（土）両日とも10:00～12:00

★冬の企画展 「大山街道フェスタ」との連携事業（2月中旬）

◎常設展 大山街道周辺の歴史、自然、民俗コーナー等に分け、大山街道ゆかりの品々を展示

☆問い合わせ ☎ 044-813-4705

○子ども夢パーク～夢まつり2007、大盛況～

7月22日（日）『夢まつり』では、4周年をさまざまな形で祝いました。せせらぎやちびっこプール、タワーを中心に水遊び。麻生区から運ばれた土の山が滑り台となり、子どもたちは、びしょぬれになったりどろんこまみれになったり夏を楽しみました。

ミニステージ登龍門では、いつも誰かが歌ったり踊ったり。子どもたちとロコ・サトシさんが描いたウォールペイントで生まれ変わった全天候広場「たいよう」には、レインボー商店街（射的や輪投げ・焼きそば・クッキー屋など）が立ち並び、地域の皆様とブラジルのカポエイラ（民族舞踊）や盆踊りで盛り上がりました。

☆問い合わせ ☎ 044-811-2001

<http://home.hooitscom.net/yumepark>

特集

ふれあいサマーキャンプ2007



古座川のみなさんが水の中で危険がないように見ていてくださったからカヌーも安心!



「那智の滝、日本で一番大きいんだよって世界遺産「熊野古道」の案内の高校生のお姉さんが教えてくれたんだ。」



「よしよし、上手くいきそうだな」慎重に、丁寧に。僕だけの手作り和紙。



ホームランを流しての手作りそうめん流し。



踊りになどとつい夢中になっちゃったんだ。今年も僕らの踊りは評判になったんだよ。



「見て! なかよしになった古座川の友達とうけつ染めの先生に教わって好きな色に染めた世界に一枚のバンダナ。」



滝から落ちる水音に水煙、そこにいるだけで涼しくなる。この気持ちよさはくせになりそう。



大きな鍋? ノーノー、これが五右衛門風呂。入ってみたいよね、怖いよね。まずは水汲みから。



この上にシートを張ると立派なテントになるんだ。大人だって何人も寝られる。テントのカーブが柔らかくて、ちょっといい気分。



映画のワンシーンにも登場した益田の夜神楽。大蛇の動きが凄いな。見ているだけじゃ我慢できなくて...





「どれにする？
これがいかな？
こっちはどうかな？」

カレイドスコープ(万華鏡)を作ったよ。空や花や友達に向けてるよの色に変わるんだ！

なかなか上手だよ。けっこう汗をかいたけど、何とかできた、手作りのアイスクリーム。

熱いうちにうまく膨らむかな？

うーん、気持ちいい！ここ、湖なんだけど、足元からお湯が沸いているんだぜ。

うまい！やつぱり手作りのアイスクリームは違うな。汗をかいて作ったからよけいにおいしいのかも。しれないけど。

「出発、進行！銀河ステーションへ！」
こんな楽しい乗り物にも乗りました。

「うーん、うまいー！」

今年も待ちに待ったサマーキャンプ。定員194人に対して応募者は、335人。コースによっては、定員の4倍を超える応募者がありました。

和歌山では、「方言がわからない」と戸惑う川崎の子。「カエルを見て喜んでいる」と驚いている地元の子。たっぷりの自然の中で遊んでいるうちに、どちらが地元の子かわからないほど馴染んですっかり仲良しになりました。川崎から持ってきたアドレス帳には、新しい友達のページができました。

こうした思い出深い旅となったのは、地元の皆さんの惜しみない温かい心があったからです。和歌山県古座川のカヌー体験では、川崎の子どもたちの安全のために、地元の人たちが長時間にわたって水につかり見守ってくださいました。交流をしてくれた地元の子どもたち、炊き出しの婦人会の皆さん、ボランティアの高校生たち、など本当に多くの皆さんの支えがあったのです。それにより川崎では体験することが出来ない充実したキャンプとなりました。

まち・ひと・多面体

自分で工夫する科学の楽しさ

「東芝科学館・ガリレオ工房科学実験教室」

「科学の本当の面白さ、楽しさを全ての人に味わってほしい」と平成10年に始まったこの活動は、民間企業が経営する科学館である東芝科学館と、NPO法人ガリレオ工房が協力して進めてきたユニークな科学実験教室です。

今年度2回目の教室「べっこうあめでアートしよう!」を參觀しました。この日の指導を担当した古野博先生(杉並区立荻窪小学校教諭)は、「科学する態度を養いたい。ここでの体験を元に自分で工夫して、科学の好きな子に育ててほしい。もう理科離れなんて言わせません」と、その意気込みを語っ



てくださいました。

実験教室は、4~6人ほどのグループ学習を中心に進められました。子どもたちは上手に話し合い、いろいろと工夫しています。子どもらしい発想が大切にされ、確実に形になっていきます。その間先生方は、正しく安全に学習活動が進められるよう温かく見守り、適切な指導・助言を行います。子どもたちの顔に、時々厳しい表情が浮かびます。学ぶことの楽しさと厳しさを同時に体験させる、高い指導力を強く感じました。古野先生は「いつも最先端の指導を行っている」と自負しています。新しい科学学習を開発する楽しさと辛さを、私たちも日々体験しているのです」と説明してくださいました。

参加した子どもたちは、「あめはちょっと苦かったけど、おいしかった(小2女)」「上手にできて、嬉しかった。家で、もう一度作りたい(小4女)」「夏休みに理科のレポートを書くために来た。楽しかったし、自分で作ったあめは、おいしかった。レポートは、絶対うまく書く(小6男)」など、口々に楽しかった学習の感想を話してくれました。

この教室は、5月~1月の8月を除く毎月1回、第4土曜日に開かれています。今後も「光るスライムを作ろう(10/27)」「松ぼっくりで炭焼き(11/24)」「砂で作ろう!透明キャンドル(12/22)」「光について考えよう!(1/26)」と、興味深いテーマが用意されています。なお、テーマは変更になることもありますのでご確認ください。参加には、事前の申込みが必要です。

■申し込み・問い合わせ ☎ 044-549-2200 東芝科学館へ

全ての人々が音楽でつながる場を創る

「フレッシュアンサンブルかわさき」

1995年川崎市立白山中学校の音楽家を志す在校生により「フレッシュアンサンブルかわさき」(丸山博子代表、現在:会員15名)が生まれました。中学校でのオーストラリアの交換留学生を歓迎する演奏会を皮切りに、地域での演奏が自然に芽生え、ノーマライゼーション(すべての人が、人として普通に生活を送る機会を与えられること)の理念に基づき、病院、福祉施設、美術館、学校などでコンサートを続けています。

8月10日、丸山さん宅では、本物のチェンバロを体験しながらピアノの歴史を学ぶ『体験・レクチャーコンサート』が開かれました。「15分でわかるチェンバロの秘密!」と題して、ピアニストの名越さんが、いつ生まれた楽器か?名前の由来は?どうやって音を鳴らすのか?ピアノとの違いは何?装飾や音量、チェンバロとピアノの歴史などを写真入りのパンフレットを使って大変わかりやすく説明してくれました。

小学4年生の参加者も自分の得意な曲を模擬演奏。ピアノと違って上下にある鍵盤を不思議そうに試していました。その後、ヴァイオリンとチェンバロによる『アヴェマリア』、ヴァイオリンとピアノによる『愛の悲しみ』の演奏を聴きました。参加者は、限られた空間で優雅に楽しむ宮廷趣味のチェンバロの優しくアンティークな音色と、ピアニストが自在に強い音も弱い音も出せるピアノの音色の違いに酔いしれま

した。

また、麻生区役所のロビーでは、『トワイライトコンサート』があり、出入り自由な空間で家族連れなど70名以上の観客がピアノとヴァイオリンの音色を楽しみました。曲間に知られざるエピソードなど音楽家の丸山さんならではの話があり、思わず皆聞き入っていました。ヴァイオリニストの鈴木さんは「聴く方の反応がとても温かいので嬉しい」丸山さんは「心はいつも地域のみなさまと共にあり、共に音楽文化が楽しめるコンサートをこころがけています」と話していました。今秋、第12回フレッシュアンサンブルかわさきコンサート—麻生童謡をうたう会とともに—が11月3日、麻生市民館大会議室で14:00-16:00に入場無料で行われます。

■問い合わせ 丸山博子さん ☎・Fax 044-989-1338

biroko52@taupe.plala.or.jp



チェンバロ



トワイライトコンサート

読む科学講座Ⅲ



今回は「長谷川式認知症スケール (HDS-R)」の発案者であり、認知症研究の第一人者として世界的に知られる聖マリアンナ医科大学名誉教授・長谷川和夫 (はせがわ・かずお) 先生 (写真) のご講演です。全ての人々の切実な問題を、広い視野から分かり易く解説していただきました。

認知症を正しく理解するために

健やかに老いる……誰しも願うことです。今回は、そのためにも関心の高い認知症についてお話を伺い、早期受診、予防の大切さを思いました。認知症とは、認知の働きが病気になった状態のことです。認知症であるか否かのポイントを表に示してみます。

| | | |
|-------|--------------------------------|-------------------|
| 記憶の低下 | 忘れっぽくなる | 認知症ではない |
| 認知の障害 | 言葉のやりとり困難 手順をふむ作業困難 判断ミス | 年のせいだけでは 起こらない |
| 生活の支障 | 今までの暮らしは困難 間違い行動 | |

健常者は体験の一部を忘れるだけですから、後で思い出すこともできますが、認知症の人は体験全体を忘れてしまうので、思い出すことが難しいのです。過去・現在・未来の流れが続かず、今現在だけが分かるため、とても不安になり、パニック状態になってしまいます。著しい認知障害、例えば排泄の後に流し方が分からなくなってしまい、自分の力で何とかしようとしてとった行動が、間違い行動に繋がってしまうようなこともあります。

認知症には、治るものと治らないものがあります。なるべく早く専門医に診てもらい、原因を確かめることが大切です。認知症の50～60%を占めるアルツハイマー病については、軽度の状態をできるだけ長く保つよう、その進行を抑制する薬があります。また、原因療法の薬も開発中だそうです。

認知症の予防法としては、高血圧・高脂血症・肥満等のコントロール、塩分控えめ、肉より魚、禁煙、適度な運動、体調の保持、骨折しない、心の栄養 (読む・書く・聴く・話す)、人とのつながりを大切に、明るい気持ちで、等々、たくさん紹介されました。なかでも、よく頭を使って認知的予備力を高めておくと、アルツハイマー病に罹っても認知症の症状の出方は遅くなるというお話が強く印象に残りました。明るい努力目標を教えてくださいましたことは、本当にありがたいことでした。

さらに、認知症の方にはできるだけゆったりとした気持ちで接し、安心感を持ってもらうよう心がけることが非常に大切なのだということ学びました。

(かわさき市民アカデミー会員 川又俱子)

シニアのパレット

*****秋の芸術情報*****

お得なスタンプラリー!!

『岡本太郎スタンプラリー』

『岡本太郎スタンプラリー』では、川崎市岡本太郎美術館 (最寄り駅: 向ヶ丘遊園)、岡本太郎記念館 (東京の表参道) 川崎市等々力アリーナ (武蔵小杉)、川崎市市民ミュージアム (武蔵小杉)、大山街道ふるさと館 (高津) のスタンプを全て集めて美術館に送ると、なんとスタンプラリー認定書と、川崎市岡本太郎美術館、岡本太郎記念館の招待券 (各2枚 計4枚) が贈られます。

スタンプラリーの台紙付きパンフレットは5館に用意されています。そのパンフレットには、川崎市内にある岡本太郎作品を所蔵する施設の情報、作品紹介と都内近郊の作品が紹介されていて、秋の芸術鑑賞にぴったりのガイドになっています。

問い合わせ 川崎市岡本太郎美術館
☎ 044-900-9898 <http://www.taromuseum.jp>



『孫の日』(10月の第三週)は、一緒にミュージアム!

川崎市市民ミュージアムでは、毎月第三土曜日に大人向けにマンスリー展示「近世の村を訪ねて」のミュージアムトーク、子ども向けにワークショップ「こどもたいけんミュージアム」が行われています。

6月16日(土)に、長尾村の古文書についてミュージアムトークがありました。古文書は、当時の生活を克明に記録したものが多く、川崎の昔を知ることができてとても面白いです。また、一人では読み解けない古文書が学芸員の方の説明と参加者の質問で次々に明らかになり大変勉強になりました。

一階では、「立体ゾートロープを作ろう」が行われました。アニメーションのもととなる絵や大小様々な形をゾートロープに入れてくるくる回しながら、細長い隙間を外から覗くと中に入れたものが走ったり跳んだりしているように見えます。子どもたちはトビウオの絵を描いたり粘土で大小の惑星を作ったりして、変化する映像を楽しみました。

10月20日(土)には、南加瀬村についてのミュージアムトークが13:00から、「カメラで遊ぼう」というカメラの中を体験する子どもむけのワークショップが13:30から行われます。

問い合わせ 川崎市市民ミュージアム
☎ 044-754-4500 <http://kawasaki-museum.jp>



川崎市生涯学習財団 川崎市生涯学習プラザ

- JR南武線・東急東横線
武蔵小杉駅下車 徒歩 約12分
 - 駐車スペースが少ないため、できる限りお車でのご来館はご遠慮ください。
(普通車12台・軽4台・ 3台)
- ※利用が重なり、満車になるケースが出ています。近隣の路上駐車は出来ません。



〒211-0064
川崎市中原区今井南町 514-1
電話 044-733-5560
FAX 044-739-0085

- ◆ JR 南武線
武蔵小杉駅西口下車
徒歩 12分
- ◆ 東急東横線
武蔵小杉駅南口下車
徒歩 10分

提案!
ランチダイエット



フルーツ大豆バー



レーズンアーモンド

カカオオレンジ

アプリコット

サンザシ

マンゴーココナッツ

アップル

SOYJOYは低GI食品です。

大塚製薬 <http://www.otsuka.co.jp/soy/> 商品に関するお問い合わせ先:大塚製薬お客様相談室 ☎0120-550708

FRUITS SOY BAR
SOYJOY
ソイジョイ